



# 平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年1月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社島根銀行

コード番号 7150 URL <http://www.shimagin.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役頭取

(氏名) 青山 泰之

問合せ先責任者 (役職名) 人事財務グループ部長

(氏名) 片寄 直樹

TEL 0852-24-1238

四半期報告書提出予定日 平成29年2月9日

特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

## 1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	7,591	10.7	1,506	64.3	905	49.7
28年3月期第3四半期	6,854	△5.3	916	13.2	604	76.8

(注)包括利益 29年3月期第3四半期 116百万円 (—%) 28年3月期第3四半期 △146百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	162.84	—
28年3月期第3四半期	108.74	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	418,126	20,216	4.8
28年3月期	426,267	20,378	4.7

(参考)自己資本 29年3月期第3四半期 20,196百万円 28年3月期 20,359百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。  
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
29年3月期	—	25.00	—		
29年3月期(予想)				25.00	50.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成29年 3月期の連結業績予想(平成28年 4月 1日～平成29年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,720	△0.7	1,200	2.1	1,140	64.2	205.11

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は添付資料P2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	5,576,000 株	28年3月期	5,576,000 株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	18,394 株	28年3月期	18,252 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	5,557,716 株	28年3月期3Q	5,557,794 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記載は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## 【添付資料】

## 目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
(4) 追加情報	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
四半期連結包括利益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	5
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	5
4. 補足説明資料	6
(1) 損益状況（単体）	6
(2) 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示（単体）	7
(3) 自己資本比率（国内基準）	7
(4) 時価のある有価証券の評価差額（単体）	7
(5) 預金・貸出金の残高（単体）	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成28年4月1日から平成28年12月31日）の経常収益は、貸出金利回りの低下を主因として貸出金利息が減少しましたが、有価証券関係収益が増加したことや、貸倒引当金戻入益を計上したことなどから、前年同期比737百万円増加し7,591百万円となりました。

一方、経常費用は、貸倒引当金繰入額が戻入に転じたことに加え、営業経費が減少しましたが、その他の経常費用が増加したことなどから、前年同期比146百万円増加し6,085百万円となりました。

この結果、経常利益は、前年同期比590百万円増益の1,506百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比300百万円増益の905百万円となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期における財政状態については、総資産が前連結会計年度末比81億円減少し、4,181億円となり、純資産は、前連結会計年度末比1億円減少し、202億円となりました。

預金は、定期性預金を中心として個人預金が増加しましたが、公金預金や法人預金が減少したことから、全体では前連結会計年度末比72億円減少し、3,607億円となりました。

貸出金は、中小企業向け貸出金や個人向け貸出金が減少したことなどから、全体では前連結会計年度末比64億円減少し、2,585億円となりました。

また、有価証券は、受益証券が増加しましたが、国債や社債が減少したことなどから、前連結会計年度末比9億円減少し、996億円となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の経常利益は、通期の業績予想を上回っておりますが、今後の経済情勢等により与信費用や有価証券関係損益が変動する可能性があります。このため、平成28年5月13日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

## 税金費用の処理

当行及び連結子会社の税金費用は、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

## (会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ0百万円増加しております。

## (4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	37,555	34,133
買入金銭債権	2,599	2,599
有価証券	100,561	99,638
貸出金	264,980	258,553
外国為替	0	5
リース債権及びリース投資資産	4,061	4,220
その他資産	2,019	2,544
有形固定資産	8,928	11,037
無形固定資産	279	328
退職給付に係る資産	83	86
繰延税金資産	59	48
支払承諾見返	8,816	8,305
貸倒引当金	△3,678	△3,375
資産の部合計	426,267	418,126
<b>負債の部</b>		
預金	368,089	360,794
借入金	23,583	23,571
社債	1,540	1,530
その他負債	1,381	1,423
役員退職慰労引当金	223	208
睡眠預金払戻損失引当金	19	20
偶発損失引当金	87	59
本店建替損失引当金	435	562
繰延税金負債	1,141	864
再評価に係る繰延税金負債	570	569
支払承諾	8,816	8,305
負債の部合計	405,889	397,909
<b>純資産の部</b>		
資本金	6,636	6,636
資本剰余金	472	472
利益剰余金	7,374	8,002
自己株式	△43	△43
株主資本合計	14,440	15,068
その他有価証券評価差額金	4,717	3,929
土地再評価差額金	1,187	1,186
退職給付に係る調整累計額	14	12
その他の包括利益累計額合計	5,918	5,128
非支配株主持分	19	19
純資産の部合計	20,378	20,216
負債及び純資産の部合計	426,267	418,126

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
経常収益	6,854	7,591
資金運用収益	4,358	3,840
(うち貸出金利息)	3,305	2,983
(うち有価証券利息配当金)	1,027	835
役務取引等収益	590	498
その他業務収益	31	621
その他経常収益	1,874	2,631
経常費用	5,938	6,085
資金調達費用	503	474
(うち預金利息)	424	402
役務取引等費用	447	452
その他業務費用	1	8
営業経費	3,566	3,465
その他経常費用	1,420	1,683
経常利益	916	1,506
特別損失	138	133
固定資産処分損	1	6
本店建替損失引当金繰入	136	126
税金等調整前四半期純利益	778	1,373
法人税、住民税及び事業税	208	377
法人税等還付税額	△79	-
法人税等調整額	43	90
法人税等合計	173	467
四半期純利益	605	905
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	604	905

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	605	905
その他の包括利益	△751	△789
その他有価証券評価差額金	△740	△787
退職給付に係る調整額	△10	△1
四半期包括利益	△146	116
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△146	115
非支配株主に係る四半期包括利益	0	0

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 4. 補足説明資料

当行の平成29年3月期 第3四半期（平成28年4月1日から平成28年12月31日）における四半期情報について、お知らせします。

## (1) 損益状況（単体）

（単位：百万円）

	平成29年3月期		平成28年3月期
	第3四半期累計期間	前年同期比	第3四半期累計期間
業務粗利益	4,058	△ 1	4,059
資金利益	3,399	△ 486	3,885
役務取引等利益	45	△ 98	143
その他業務利益	613	583	30
経費（除く臨時処理分）	3,407	△ 128	3,535
人件費	1,784	△ 56	1,840
物件費	1,415	△ 88	1,503
税金	208	17	191
業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	650	126	524
一般貸倒引当金繰入額①	-	92	△ 92
コア業務純益	41	△ 452	493
業務純益	650	34	616
うち債券関係損益	609	579	30
臨時損益	773	542	231
株式等関係損益	430	△ 67	497
不良債権処理損失②	△ 3	△ 319	316
個別貸倒引当金繰入額	-	△ 279	279
その他	△ 3	△ 39	36
貸倒引当金戻入益③	273	273	-
うち与信費用以外④	5	5	-
償却債権取立益	28	△ 7	35
その他臨時損益	37	23	14
経常利益	1,424	577	847
特別損益	△ 133	5	△ 138
税引前四半期純利益	1,291	582	709
法人税、住民税及び事業税	360	173	187
法人税等還付税額	-	79	△ 79
法人税等調整額	79	41	38
法人税等合計	439	293	146
四半期純利益	851	289	562
信用コスト（①+②-③+④）	△ 271	△ 495	224

（注）平成29年3月期第3四半期累計期間においては、貸倒引当金全体で取崩となりましたので、経理基準に従い、その総額の273百万円を臨時損益の貸倒引当金戻入益に計上しております。



## (2) 金融再生法ベースの категорияによる開示 (単体)

	(単位：百万円)		(参考)	(単位：百万円)
	平成28年12月末	平成27年12月末	平成28年9月末(実績)	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,985	1,931	2,061	
危険債権	8,191	8,988	8,343	
要管理債権	1,099	1,296	1,154	
合計	11,276	12,216	11,558	
総与信に占める開示債権の割合	4.29%	4.66%	4.38%	

(注) 1. 上記の各四半期末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権の категорияにより分類し、当行の定める自己査定基準に基づき算出したものです。

なお、当四半期において、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」のうち、無価値と認められる部分についての直接償却相当額の減額(部分直接償却)はしていません。

## 2. 債務者区分との関係

破産更生債権及びこれらに準ずる債権(実質破綻先、破綻先の債権)

危険債権(破綻懸念先の債権)

要管理債権(要注意先のうち、元金又は利息の支払いが3ヵ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している貸出債権)

## (3) 自己資本比率 (国内基準)

	平成28年12月末	(参考)	平成28年9月末(実績)
	連結自己資本比率	9.30%	9.37%
単体自己資本比率	9.01%	9.09%	

## (4) 時価のある有価証券の評価差額 (単体)

## ○評価差額

	(単位：百万円)				(参考)				(単位：百万円)			
	平成28年12月末				平成27年12月末				平成28年9月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損		うち益	うち損		うち益	うち損		うち益	うち損
その他有価証券	92,447	5,636	6,363	727	90,681	6,992	7,646	654	93,270	5,589	6,688	1,098
株式	4,548	1,447	1,490	43	6,008	2,478	2,544	66	4,394	1,053	1,205	151
債券	61,926	2,785	2,787	2	64,312	2,511	2,515	3	63,560	3,362	3,363	1
その他	25,972	1,404	2,085	681	20,360	2,002	2,586	584	25,314	1,174	2,119	945

(注) 1. 「評価差額」及び「差額」は、帳簿価額(償却原価法適用後、減損処理後。)と時価との差額を計上しております。

2. 満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。なお、「有価証券」のほか、「買入金銭債権」中の信託受益権を含めて記載しております。

	(単位：百万円)				(参考)				(単位：百万円)			
	平成28年12月末				平成27年12月末				平成28年9月末			
	帳簿価額	差額			帳簿価額	差額			帳簿価額	差額		
		うち益	うち損		うち益	うち損		うち益	うち損		うち益	うち損
満期保有目的の債券	9,435	263	263	—	9,181	357	357	—	9,493	316	316	—

## (5) 預金・貸出金の残高(単体)

	(単位：百万円)		(参考)
	平成28年12月末	平成27年12月末	(単位：百万円) 平成28年9月末
預金	361,037	350,142	361,380
うち個人預金	270,867	259,227	265,063
貸出金	260,183	258,812	260,885
うち個人ローン	76,811	79,464	76,404

以 上

本件に関するお問合せ先

島根銀行 人事財務グループ/片寄 TEL(0852)24-1238 (ダイヤルイン)